

二宮のママたちによる、
ママたちのための情報誌

子育てママのための地元密着情報紙

Vent



[ヴェント]

Price is Free!
臨時号

喝！
入れます

Blog : <http://ameblo.jp/vent-ninomiya/>
Mail : vent_jimu@yahoo.co.jp

みなさん こんにちは！ 今回は臨時増刊号です

休刊宣言から3ヶ月、なぜ今、臨時号を発行するのか？
 こんにちは！今回皆さんに報告したいこと、ぜひ知って
 いただきたいことがあり、臨時号を発行することにしま
 した。
 昨年10月に発行した休刊前のVent6号をご覧いただけ
 ましたか？その中で告知していた（仮称）風致公園座談会
 を翌11月に開催しました。そして座談会で出た意見をま
 とめて町長に要望書として提出し、さらに現地視察を兼
 ねた座談会を経て、議会に陳情を提出しました。その経
 緯や経過の中であったこと、感じたことなどを結果報告
 も兼ねて一連の活動の流れの順にお知らせしたいと思います。
 本当は裏も表もぜんぶ書いてしまいたいところ

ですが、やっぱりそれは無理ですね（笑）今までとは
 違った難しさの中で、歯に物が挟まったような言い方
 や意味がイマイチ不明だと思われるような書き方をし
 ているところがあるかもしれませんし、文字が多くて
 読んでもらえないかも・・・という不安はありますが、
 全部知って欲しいことです。
 今回の臨時号が、町や町役場、町長や議会、議員の在
 り方、町の将来などについて皆さんが考えるきっかけ
 になったらいいなと思います。

Vent編集長 榎田佳代

※風致公園は平成27年にラティアン裏に完成予定
 ※（仮称）風致公園の（仮称）は誌面上では省略します

①去年11月、風致公園座談会を開催しました

開催日時：2010年11月15日 場所：町民センター 時間：10時15分～12時 参加者：31名
 主催：ママ&キッズに優しい町、二宮を目指す会 ※社協による託児ボランティアあり

それは
 ここから
 始まった！

2010年11月15日、風致公園座談会を開催しました。これは待望だった大型公園建設計画
 があると知り、子育て中の親の意見をとりいれてもらえないかと企画したものです。参加人数
 は現役ママから子育てを終えた先輩ママまで31名。事前にインターネットで座談会を告知し
 た際は、仕事などで当日は欠席するという人たちからもたくさんの要望や提案の書き込みが
 あり、多くの人たちが関心を持っていると実感しました。当日は都市整備課より公園の概要
 説明があり、質疑応答をし、要望・提案・アイデアを出し合いました。



予想をはるかに超える大盛況で、予定の2時間では到底話し足りないほどでした。水遊び場や遊具など以外にも「花壇の一
 角を学校や有志に提供してコンテストをしたり管理を任せたらどうか」、「学校の生物部でビオトープを作り生態系を学べるよう
 にしたらどうか」など町民参加型の公園にしたいという意見も多くありました。また「みんなで公園を作ることができれば愛着が



わいて、結果的に安全でゴミがない状態が保たれるよ」と先輩ママが教
 えてくれました。町には風致公園を観光資源として考えるだけでなく、
 何より「町民のための公園づくり」を期待したいと思います。平塚市や中
 井町のようにパブリックコメント制度が早く整備されると良いですね。

※パブリックコメント制度とは「町が基本的な計画や重要な計画・条例等を立案する際、事前にその案を町民に公表し、案に対して提出され
 た町民からの意見・提案を考慮して最終的な計画決定を行う意見公募手続き」のことをいいます。

座談会後に記入してもらったアンケートより

色々な年代の人の話が聞
 けてとても面白かったです。
 町民のための公園ができ
 るといいですね。

たくさんの人が集まり、進行の仕
 方もよかったです。今日集
 まった人たちがまた会える場（風致
 公園を考えようの会）みたいなもの
 ができれば、公園が完成後に運営
 面でも動きやすくなると思います。

皆様の熱い姿勢に感動し
 ました。色々な意見が聞け
 てパワーを感じました！

今日はたくさん意見交換ができ
 て貴重な時間でした。要望は町
 に取り入れてもらえるのでしょ
 うか？今後の経過がとても気にな
 ります。楽しみにしています。

色々な話ができたのと、
 他の方の意見や考えが
 わかってとても良かったです。
 違う年代の方の
 意見、考えはとても思慮
 深く勉強になりました。

さまざまな立場の方
 から意見を伺えて、
 とっても有意義な会
 でした。より良い公
 園にしていくにはや
 はり常に町民がか
 かわり続けていくこ
 とだと思います。

今回こうして集まった
 ことが無駄にならない
 ことを祈ります！

要望が多いこと
 はそれだけ関心
 が深いことなの
 で、ぜひ町民参
 加型の公園づく
 りにしたいと思
 います。

元気のある
 ママたちにた
 くさん出逢え
 て心がウキ
 ウキしました。

非常に有意義な
 会でした。何か
 あれば公園づく
 りに参加・手伝
 いたいと感じまし
 た。

本当にたくさんの意見が聞けて楽
 しかったです。町民の声を町政に
 反映できるよう、町長や議長に直
 接話せる場も必要と思います。皆
 さんの声が町づくりの基本だと思
 います。

②去年12月 町長に 要望書を提出

大盛況に終わった座談会。参加者の皆さんから出たたくさんのアイデアや要望を生かしたいと思い、
 要望書としてまとめて町長に提出しました。中でも要望が多かったものなどについてはさらに説明を加
 え、理由なども細かく書きました。すべてをここで紹介することはできませんが、要望書は町内2ヶ所の
 子育てサロンに置いてありますので、ぜひ見てみてくださいね！

【水遊び場について】

・オムツをしている子
 も一緒に遊べる
 水場が欲しい。
 ・ベンチや日陰になる木が欲しい。



【トイレについて】

・男女トイレ内にベビーシートを設置して欲しい。
 ・臭いがきつく、男女各1つずつしか設置
 できないパイオトイレでいいの？



【観光スポットにするなら】

・クリスマスシーズンにはイル
 ミネーションを！
 ・野外イベント（クラシックコン
 サートや音楽祭）などを行う



【駐車場について】

・条件付きでも良いので無料化できないか？
 ・現行1時間無料から3時間無料はどうか？



【設備・歩道整備について】

・倒木の撤去や手すり設置など整備
 が必要。
 ・段差や傾斜を残して裏山全体を
 冒険エリアとして活用できるよ
 う検討して欲しい。
 ・ベビーカーを押して歩けるように、
 砂利以外で舗装して欲しい。
 ・車いすでもお年寄りでも行ける
 ようバリアフリー化して欲しい。



【自然保全について】

・生き物と植物の生態系が学べると良い。
 ・池は自然観察ができるので残してほしい。



【町民参加について】

・学校の部活などが参加する。
 （ビオトープや植物の看板、花壇、
 ウォークラリーを作る）
 ・地域ごとに花壇を作り、コンテストを開く。
 ・ツリーハウスやプレイパークを有志が作る。
 ・野菜や花を栽培し、売店を出す。



【遊具・設置物について】

・手洗い、水飲み場、ベンチ、屋根や木
 など日陰が欲しい。
 ・芝生で転げたり、落ち葉のプールや木登
 りができる木、斜面からロープを垂らすなど
 広場の一角をプレイパークにして欲しい。



【全体】 ・町主導の「公園づくり委員会」の設置

- ① 多くの方の公園づくりに対する情熱を維持できる。
- ② 町民同士の協力関係が強まり、公園に愛着を持ち、結果的に公園が良い状態（ゴミがない、安全など）に保たれる
- ③ 町主導なら幅広い年代でさまざまな立場の方の意見を拾いやすく、個人や団体を大きな集団にまとめることができる
- ④ 座談会のたくさんの参加者から強く要望があるため
- ⑤ 人が集まれば観光客を呼ぶアイデアや、町が収益を得るための企画なども数多く出る

手渡し
 してきました



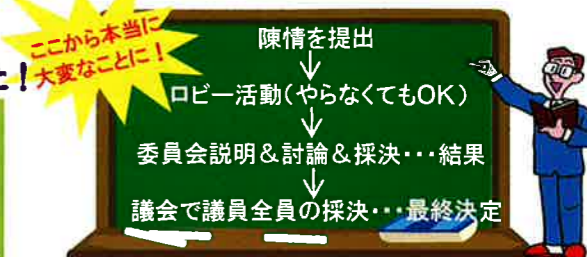
提出したのは昨年11月29日。
 今思い出してもどこまで書いてしまっているのかわからないところ。
 このときの感想を一言でいうとガッカリ！必死に考えて頑張ったのに・・・

まず提出し、なごやかに撮影を終えると、町長はなぜか私たち
 を思いっきり失望させる発言を繰り返して「こんな今さら持っ
 てきても計画は全部決まっちゃってるんだよ」と言いました。
 前月この町長室で座談会開催を伝えたときは「要望があればど
 んどん持ってくるよ」と言ったんですけどねえ・・・
 「こんな目先のことはばかり言ってきて」とも言われましたが、
 公園を豊かにして子どもを増やさない、町の財政はこのまま
 では破綻しちゃうのでは？とにかく私たちの願いが町長に伝
 わっている感覚は全然ありませんでした。
 結局私たちの前で要望書の表紙が開かれることは一度もなか
 ったのですが「みんなの意見なので、必ず全部に目を通してくだ

さい」と念を押してきました。それが精一杯でした。
 『要望書を見て、やれること、やれないことを検討する』とい
 う言葉を頂いたことも報告しなくちゃなりませんね。それから
 議会にも出したかどうかとも言われました。町長室を出たとき
 の私たちの気持ちはご想像いただけるかと思いますが、たくさ
 んの人の提案・アイデア・熱意、そして時間が詰まっている要
 望書を大切に思っていて欲しかったです。そしてこの日に私たち
 が抱えた悲しみのエネルギーは後日、議会に陳情を出すというエ
 ネルギーに変えられたのでした。

簡単に考えていたけれど・・・陳情を作るのも大変だった！

この後、右のような流れになります。
 陳情は議会事務局に提出すると、内容によって委員会に振り分
 けられます。そして委員会が開かれ委員会メンバーにより、討論・
 決議があります。その結果を受けて議会最終日に議員全員による
 最終表決が行われます。したがって採決は2度行われます。



③ 議会に陳情を提出

このまま終わるわけにはいかない！町長がダメなら議会しかない！そんな気持ちに動かされて陳情を出しました。

※陳情とは一定の事項の実情を訴え、適切な措置を要する行為をいいます。ただし陳情には強制力がないので、議会で採択されたとしても、必ずしも執行者が執行しなければならぬというものではありません。



知ってますか？議会の本会議場や事務局って役場の3階なんです！

風致公園内に水遊び場を作ってください

- 【理由】
1. 町にオムツをしている子としていない子が一緒に遊べる水場がない（兄弟姉妹がいる人は町営のプールにも行けず困っており、町外の公園に出かけている状況）
 2. 子育て支援ふれあいパークで同様の要望があったが、町内のプールでは対応できないと言われた

子ども連れて公園やラディアンを利用する際、小児医療証を持つ二宮町民の家族の無料時間を延長してください

- 【理由】
1. 1時間経過後に有料になると公園もラディアンも利用しにくい
 2. 小さな子は自転車やバスなどで自力で行くことができず、荷物もかさばるので保護者は車利用が多い
 3. 小児医療証は0歳～小学校3年生までの家庭にすでに配布されているため、実施準備もお金も必要ない

（全体補足）
小児医療証を持っている家族のみを特別扱いして欲しいというものではない。本来なら誰もが駐車料金を気にせずに公園や図書館を利用できるようにすべきだと思うが、駐車料金が町の財源になっているのを考えるとバスや自転車などで自力で行けない年齢の幼児・児童とその保護者だけでも減免措置をお願いしたいと考えた。

（理由1についての補足）
子どもにとって自然とふれあったり、公園で走ったりボール遊びをすることは成長発達において必要不可欠で1時間では到底足りない。図書館も子どもの頭や心を成長させる大切な場所であり、本来時間を気にせず学んだり、感性を豊かにできる場所はず。今のままでは本を選ぶのが精一杯で、図書館で読んだりDVDを鑑賞したりすることは非常に難しい。二宮町の図書館は子どもコーナーが充実していて素晴らしく、足が速のくのはもったいない。

（理由3についての補足）
現在二宮町で小児医療証を持っているのは0歳～小学校3年生まで。対象児童の家庭にすでに配布されており準備が必要ない。利用者が窓口で小児医療証を提示し時間分のチケットをもらえば簡単に実施できる。

陳情を出してホットしたのもつかの間... 陳情を出してひと安心。あとは結果を待てばいいだけ...ではありませんでした！
陳情書提出時に「陳情について審査する委員会が説明しますか？」と聞かれ「します」と即答した。後で知ったのですが、委員会説明の前にやらなければならないことが山のようにあったのです！

④ ロビー活動&委員会準備で大忙し！

1. 議員に会う！会う！会う！



陳情提出から委員会説明まで2週間。その間にできるだけ多くの議員と会い、こちらの想いをしっかり伝え、もし議員に疑問点などがあれば回答したうえで委員会説明に臨めるようにすべきだと聞きました。（これをロビー活動といいます）何から始めれば？と思ったときに「議員が集まる会合がある」という情報を得て、これまでのVentとメディアに取り上げられたときの資料などを急いで用意し、子どもを抱えて向かいました。

「こんにちは！」という第一声が緊張で震えました。「ぜひ今回の陳情の詳しい説明をさせていただきませんか」と議員の方々にお願いします。その場でアポが取れた議員、「連絡します」と言った議員、携帯番号をくれた議員、「〇〇さんが賛成するだろうから私は事前説明はいいです」と言った議員、「忙しいから無理です」と言った議員など反応はそれぞれです。資料も説明も「いりません」と言ってすぐさま去っていった人もいましたので、かなり精神的にも疲れました。ちなみにその方は子育て支援を政策内容に盛り込んでいたんですけどね。

陳情について調べる！調べる！調べる！



陳情は、出せば議員がいろいろ調べてくれるものだと思っていました。でもたとえば近隣の市町村の水遊び場の建築費・維持管理費や小児医療証を持っている町民人口、ラディアン駐車場の収益、無料時間を延長することが物理的に可能か？経費は？などすべてこちらで調べておかなければなりません。

翌日からはアポが取れなかった議員に電話をかけまくりました。たかが電話、されど電話。何時にかければいいのか？誰がやるのか？嫌がられないか？議員という立場だけでずいぶん敷居が高くなり緊張します。正直イヤだなと思いつつも二の足をふんでいる時間もなく、えいやっ！と気合を入れて電話をかけました。アポが取れたらラディアンやご自宅などで話をさせていただくのですが、代表の櫛田には2人の子どもがおり、幼稚園の迎え時間を気にしつつ、歩きたい盛りの子がママのとなりでおとなしく座っているはずもなく…。同席者も必要ですから、子どもの世話係りも含め、3人以上で動かなければなりません。みな子どもの年齢や帰宅時間などが違いますので、予定をあわせるだけでも大変でした。最終的には2週間で8名の議員と会うことができました。

町にはさまざまな問題がありますので、子育ての実態や子育て支援などについて知らない議員も多く、そういったことの説明も加え陳情に至った経緯や背景などを話すと、みなさん熱心に耳を傾けてくれました。またそれぞれの議員がどのように考えているのかも見えてきました。その場で「陳情に異論はない」「大賛成」と言ってくれた議員もいました。手ごたえとしては、採択3、趣旨採択3となり、委員会の委員長判断でどうなるか？と予測しました。が…。結果はのちほど。

そうしないと議員からの質問があったとき返答できません。質問想定表を作り、手分けして調査をしましたが、電話だけでも何本したでしょう。おそらく議員へのアポ取りも含め、私自身は40本ぐらいかけたのではないのでしょうか。（誰か電話代くれー！）そして3時間睡眠が3日間続いて委員会説明の当日を迎えました。

3 ★ひとこと★ お金を使わずに町の負担も一切なく実現可能な駐車場減免措置提案！これ以上のアイデアはないはずなんです...

⑤ いよいよ委員会説明！前代未聞、子連れだらけの傍聴席！

委員会で採択（賛成）されると議会最終日に行う議員全員の最終採決も同じく採択になる可能性が非常に高く、委員会での採決は非常に重要な役割を持っています。

陳情はその内容により、付託される委員会が決まります。私たちの陳情は総務建設経済常任委員会へ付託されました。委員長は原議員、副委員長は根岸議員で、委員会メンバーは池田、添田、近藤、杉崎、二見議員の7名です。そのほか5名の議員の傍聴者がいました。当日は陳情者からの説明、議員から陳情者へ質問、議員から執行者（この場合は町）へ質問、傍聴議員から陳情者や執行者に質問という流れでした。

右の写真の部屋でマイクを使い、まず前ページに掲載した陳情理由を詳しく説明。いかに実際の日々の子育ての現場がイヤメチャでドタバタしたものなのか、どれほどお母さんは必死なのか、決して美しいとはいえない子どもとのやりとりなど具体例をガッツリ盛り込んで熱く語りました。そして以下のことを付け加えました。



当日の様子 神奈川新聞提供



- 「子育てするなら二宮で、と感じていただけるよう、さまざまな子育て支援策や小児医療制度の拡充などに取り組んでまいります」と町長は所信表明で話しているのだから、私たちが本当に求める子育て支援をお願いしたい
- 若い世代が移住を考えると、子どもにとって重要な「公園と図書館」の駐車場が有料なのは、町が想像するよりずっと高いハードルになること、『子育て支援が整っていない＆財政が苦しい』という印象を与える
- 実際に周りのお母さんたちに聞くと、ほとんどの人がどうにか1時間で出庫したり、ときには1時間経過する前に一度出庫して再入庫しているから、そもそもこれまで駐車料金を払っている人は少ないと思われ、無料時間を延長したところで町の収入はそれほど変わらないであろう

Q&A こんな質疑応答がありました 私たちへの質問が終わると、議員と執行者（町）との質疑応答になります。そうすると私たちは一切発言することができず、非常にもどかしさがありました。以下はほんの一例です。（回答は議事録より編集）

①水場について
Q：（議員）自然の小池とはどの程度の大きさなのか？（水場として利用できるか？という意味で）
A：（執行者）天候によって水量が変わり、梅雨時の水が多いときはカエルやオタマジャクシがたくさん出てくる場所です。エリアとしてはある程度あるんですが、水が溜まっている場所というのは変わるので具体的な面積はお答えしづらいです。
★ひと言わせて★ 私たちが数回見に行ったときは、両腕で輪を作るぐらいの大きさしか水がありませんでした。小池とは名ばかりで、小小小小池です（笑）。なぜ町が配った概要図にそれほど大きく小池が書かれ、質問に対し「非常に小さい」とはつきり言わないのか不思議でした。

②駐車場について
Q：（議員）無料時間を延長することは機械システム上可能なのか？
A：（執行者）システムというか、技術的には可能でございます。ただ判断するものですよね、それにはいろいろ切り替えをしたりですとか、代替のチケットを渡すですとか、付随したものが出てくるとは思いますが、技術的なものは可能と考えております。

『お金がかからないんだから、試してみればいいのに！』町長は駐車場の無料時間延長について、モラルのない人（役場に車を置いて横濱に買い物に行く人）をよく見かけるので難しいと言いました。でもそんなママが一体どれだけのいるのでしょうか。100%完璧な方法なんてありません。切実に子どものことを考えた案が、モラルの無い一部の人のためにやらないという結論ではあまりにも悲しいです。

★ひとこと言わせて★ 町の言い方が実にまわりくどい！すでに障害者や介助者などは減免措置がされていて、窓口で機械に入れるチケットをもらっていることを私たちは調査済みでした！なんで普通に「チケットを渡すだけで済みます」と言ってくれないの！？（怒）

委員会審議結果 残念！趣旨採択

※趣旨採択とは、趣旨は認めるが内容については検討の余地ありというもの。今後議会で改めてこの陳情について全員で討論するようなことはなく、実際に陳情内容が実施されるかどうかは執行者の判断になる。

教訓 議員は「言ったこと」ではなく「行動」で評価すべし！

○採択...根岸、近藤 △趣旨採択...池田、添田、杉崎、二見（五十音順、敬称略）

閉会后、不覚にも涙があふれてしまいました。議員は本当に真剣に討論してくれましたが、結果がともないませんでしたし、子どもたちに「水遊び場ができるようにママ頑張ってるから！」と言っては絵本の一冊も読んであげられず我慢させてきた後悔も一気に押し寄せてきました。

「不採択の人はいないし、本会議の最終採決がある！」「表決、ひっくり返せるよ！」と声をかけてくれた議員がいて勇気づけられました。そういった議員とは温度差がある人もいて、あまり期待しないほうが良いと自分に言い聞かせたりもしていました。そしてこのときは最終採決は議員がそれぞれの考えで臨むと思っていたのです。

それから傍聴席をいっぱい埋めてくれたお母さんと子どもたち（ある議員いわく、この日の傍聴席はこれまでの議会では考えられない異例の光景だったそう）の願いを叶えられなかった悔しさと、応援や協力してくれたことに対する感謝の気持ちもいっぱいでした。

ちなみに議員と町長と町長とのやりとりは非常に見ごたえがあり、私たちの陳情でなくても、議会を見るというのはものすごく面白いものだということが分かりました。傍聴を初体験した方も「また傍聴してみたい」と言っていました。

★ひとこと★ 議会テレビ放映で陳情書を読み上げられ、提出者の住所の番地まで公開されちゃった！それはちょっとまずいんじゃない？ 4

これが今の二宮の現実？まさかまさかそんなことが！？

委員会説明から議員全員の採決までの一週間ほどのあいだに、涙するほど悔しい経験をしました。委員会説明のとき「子育て世代からの陳情はこれまでになく、大変喜ばしい」と言っていた町長が、裏で議員に働きかけているというのです。町長は駐車場だけはどうしても減免措置をしたくないようで、数人からそんな話を聞きました。さらに町長に足並みを揃えた議員が、陳情を採択しようとしている議員を突っつき、その結果、その人の票が採択から趣旨採択に移るということがおきました。町民から選挙というかたちで預かった一票を、他の誰かにあげてしまっは意味がありません。そして議員が自分の判断で物事を考えたり意思表示できないなら、もはや町民の代表ではありません。誰が反対で誰が賛成なのか、どうなるか誰が困ることにな

るのか、判断基準がそれで良いのでしょうか。本来、議会と町では別の機能があるはず。町のリーダーである町長の判断に対し、それで本当に良いのか？と問うのが町民の代表である議員であり、また逆もしかりです。一人ひとりが問題の本質を見て、その上で議論・採決するのが当たり前だと思うのです。なのに本筋と違うところで票を投じられたら・・・やりきれないと思うのはおかしいでしょうか？悔しくて悔しくて泣きたくて、最終採決はもしかししたら・・・と期待して、子どもが楽しく住みやすい環境を整えてあげたい、という気持ちで自分を奮い立たせてきた日々でした。99%ダメだろうという中で1%の期待を持ち、採決当日を迎えましたが予想していた結果となりました。



⑥ 最終採決

12月22日、議会最終日に議員全員による最終採決が行われました。

結果 趣旨採択

- 理由
- 水遊び場は設置場所と面積、水利の検討、設置後の管理計画などが必要で、今の時点では結論は出ない
 - 駐車場は他の施設と与える影響と目的外利用者などが懸念されるため

- 採択(陳情に賛成) ⇒ 浅賀、小笠原、神保、西山、根岸 (五十音順、敬称略)
- △ 趣旨採択 ⇒ 池田、桑原、近藤、添田、原、二見、三橋、脇 (五十音順、敬称略)

趣旨採択の討論が桑原議員一人だったのに対し、採択討論は以下の3名からありました。以下、簡単に紹介します。

西山議員「今回の陳情は子どものことを思うお母さんたちのささやかな願いと判断。子育てしやすい町にしようという気持ちを感じる。「子育てするなら二宮で」という町長の所信表明があったのだから、計画を見直して住みよい町づくりを！」
★私たちの気持ちを汲み取ってくれた、とても温かい答弁でした。

浅賀議員「お父さん、お母さんから出たたくさんのお意見をまとめ、その中から絞って陳情を出しただけでも尊敬します。町はできないことではないと言ったのだから、お互いに柔軟に話をすればよいではないか。これをきっかけに良い意見を取り入れ、町がもっと良くなるように頑張りたい。町民の政治参加のきっかけにもなった。駐車場については陳情者の言うとおり、一時間では短い。」
★ご自身の言葉で心を込めて答弁してくれました。町や町民一人ひとりの声をとても大切にしてくれている印象が残りました。

悔しいこともありましたが、応援してくれた議員の方々の言動で本当に救われました。温かい言葉を何度もかけてくれたり、採決が終わったあとも町にアプローチしてくれたり、感謝の気持ちでいっぱいです。

根岸議員「水場づくりのために来年度の工事で下準備することは可能なのでは。駐車場については町の負担が無い方法を調べて提案しているし、もし水場ができたとしても1時間無料の駐車場では足が遠のく。観光客のために公園に工夫するのではなく、子育て世代に自然を味わってもらうことで町を愛する住民が増えるのではないかと。そのあとママ&キッズの会のブログを抜粋して読む)この内容を個人の感想文と一掃できないと感じる。陳情者に議会への失望を抱かせたのでは？真っ直ぐな若い世代の勢いに基づいた判断は期待する。」
★とても誠意が込められたものでした。ギリギリの精神状態を保ってきて、最後に下のほうに落ちた私たちをひょいと救ってくれました。涙ぐんでいた傍聴者もいたそうです。

一連の流れを終えて、いろいろ思うこと

初めて陳情を出してきて、子育てをしながらできるレベルのことでないかと実感しました。電話アゲ取り、資料作り、ロビー活動、打ち合わせ、近隣市町村などへの調査の多くは、我が家の場合は次男が昼寝中にならなければなりません。長男が幼稚園から帰宅すれば、遊びに出たり家事で大忙しになります。他の仲間も似たような状況でした。さらに今回の場合はスケジュールがタイトで、短期にやるのが山積みでした。今までに経験のない種類の緊張と疲労感で、毎日自分を立て直すのがやっと。そんな中で夫も子どもたちも、文句のひとつも言わずに私を見守ってくれました。このような流れで活動せざるを得なかったのは、風致公園建設計画において、町が町民の意見を取り入れることをせず、ほとんど変更ができないところまで計画を進めてしまったからです。私たちはこのままでは町民から愛される公園にならないのではないかと考え、風致公園について町長や議員の方に改めて考えて欲しいと陳情というアクションを起こしました。そもそも多額の税金を投入する大きな計画であるのに、パブリックコメント制度(町民が意見を述べるができるシステム)もないまま決定されることに大きな問題があるのです。

そして町にも議員にも、なぜ自分が力のある立場にすることができているのかをもう一度考え、町民の意見をもっと聞き、視野を広げ、揺るがない信念とポリシーを掲げて町民の代表として存在していただきたいと強く願います。



今年1月3日の神奈川新聞に大きく掲載されました！



子育てに関する活動をしている個人や団体の特集で取材を受けました。

4年前に凍結された(仮称)子どもの館計画の計画書、見たことありますか？

梅沢海岸付近の国道一号線沿いから一本海側に入った道沿いにある、草の生えた広い空き地をご存知ですか？そこは旧国立小児病院跡地で、今から4年ほど前は「子どもの館」建築予定地でした。当時は子どもの館検討委員会があり、2年間の調査を経て町民の意見も取り入れ、子どもの館全体基本構想調査報告書が作られました。子どもたちの遊びや心身の発達、保護者に対するサポートなど細部まで丁寧に考えられていて、この建物が持つ優しさがあふれており、報告書自体がとても価値のあるものを感じました。ちなみに和室での宿泊体験なども検討されていました。

※名称の(仮称)は省略

大事な政治 私たちが動かしている自覚を持とう！

本当は全部自分たちが決めているという現実
子どもの館が凍結されたことは個人的にはとても残念ですが、大きな事業は凍結して正解と言う人もいるかもしれません。ですが20億円で購入し、2億6千万円かけて風致公園が建設されるのが決まってみると、今後税金を払い続ける私たちにとって、観光用の花が植えられ、危険箇所が整備される程度の風致公園と、子どもの館が十分に考えられた子どもの館、どちらが町の借金の返し甲斐があるのか、どちらが二宮への移住者を増やせたらどうかと考えてしまいます。

前町長が作ろうとしていた「子どもの館構想」を、4年前の就任後に即凍結したのは現職の坂本町長です。その判断が町の将来に大きく影響を与えたのは間違いありませんが、ここで子どもの館の賛否を語るつもりはありません。ただ一つ、皆さんと一緒に考えたいと思うのは、町を動かす力のあるたった一人が交代するだけで、計画されていたものが中止になったり、逆になかなか進まなかったことが一気に実現されることがあるということです。例えば現町長に交代したことで子どもの館は凍結されましたが、桜美園の焼却炉は稼働を停止しました。どちらの判断も町民にとって非常に大きなものです。

町長しかり、議員しかり、この人たちは町民に選ばれた人として力を持ちます。その立場に誰を置くのか決めるのは私たちが持つ一票です。二宮町の議員報酬は期末手当も含め約471万円。町長報酬は月額76万6千円で期末手当は年間約318万円、トータル1,237万円になり、さらに退職金は1期につき1,378万8千円支払われます。そこに税金が使われていることを私たち自身がきちんと意識し、誰がどのようなことをしているのかを、子どもたちの将来のためにもしっかり見つめていかなければなりません。

構えないで！生活そのものが政治です
朝起きて水道水で顔を洗い、米と野菜を食べ、道路を歩いて学校や図書館に行く子どもたちを見送る一日の始まり。実は水も農業も公共事業も教育も・・・生活そのものが政治に囲まれているということに気がつきます。そしてもっと身近なところで決定されているのが町政です。風致公園建設計画を私たちが知ったのは、昨年の夏の1町長との子育て支援ふれあいトークでした。すでに計画が決定して一年以上が経過した後です。「そんな計画全然知らなかった」と言ってもダメなんです。受身でいてはなかなか情報が得られません。町政はもちろん、県政、国政をしっかり見続けること、そして選挙に行くことの意味を改めて考えてみてはいかがでしょうか。そして選挙で選ばれた人が何をしたのか(4ページの教訓参照 笑)を見続けなければ、何がどう決まっても文句は言えません。

もっと気軽に話してみよう！ 子育て支援に関する陳情を、ママグループが提出したのは今回が初めてだったそうです。ママ友の間で政治を話題にするのは何となく気恥ずかしいことかもしれませんが、これを機会に町のことや町政のことをママ同士が普通に話すようになったらいいなと思います。

滑り込みトピック！
子どもの館が計画されていた旧国立小児病院跡地の利用および、梅沢海岸背後地の一体的な活用に関する事項を検討するため、今年2月1日、町に委員会が設置されました。どのように土地が活用されていくのか、子どもの館構想は復活するのか!? 非常に注目が集まります。

せせらぎ公園に水遊び場ができる！

今回の陳情を受け、議員からの働きかけもあり、町の積極性もあり、駐車場を確保できる場所に水遊び場を作ることができないかという動きがありました。現在検討されている場所は、秦野二宮線を中井町に向かって左手のファミリーマートを過ぎてすぐにある「せせらぎ公園」です。3月議会で予算が決まりそれにより広さなどの規模が決定していきます。地形的な問題などもあって風致公園のほうが行きやすいという町民も多いと思いますが、どのような水場ができるのか楽しみです。



ママと赤ちゃんの笑顔のためのベビーマッサージ

こんぺいとう

～もっとゆっくり、もっと楽しく子育てを～

ベビーマッサージはママと赤ちゃんの“こころ”を優しくつなぎます。

ベビーマッサージは生後2ヶ月から可能です。詳細はお気軽にお問合せください。

TEL: 090-9973-0628 (武 雅子)

ブログ <http://ameblo.jp/kon-peitou/>



山

懐石べんとうのお届け承ります
本格的な京料理をお手軽なお値段で
漆塗りの器でていねいにお届けいたします
年中無休・完全予約制 (前日までにご予約下さい)
Tel 71-4919 ^{ヨウイク} Fax 72-2055
URL www.kyounoaji.com

二宮町一色 3050 TEL: 0463-73-0079
(二宮高校入口南より栗野方面に約100m 右手)

つばさ歯科
“子どもがいてなかなか歯医者に行けない”というお母さまのために、小さなお子さまも安心のチャイルドルームやオムツ替えシートを設置しています。ぜひお気軽にお越しください!

診療時間: 10~13時、15~20時(土曜日は18時まで)
休診日: 木曜、日曜、祝日



無痛整体で 腰痛 肩こり 痛みのない楽しい毎日!

からだ回復センター湘南

ご予約はこちらまで

TEL 0463-80-5141



JR二宮駅より徒歩3分

一色音楽教室 (リトミックニ宮クラス)

毎週月曜: 10時半~11時半 (西友クラス)
毎週水曜: 10時~11時、11時~12時(百合が丘児童館)

自宅でのピアノ教室では、音大進学者や各種コンクールにて入賞者あり

TEL&FAX 0463(73)2064



パティスリー サン・マロー

バースデーケーキのご注文たまわります。ご相談ください♪

TEL 0463-72-3150 (栗野二宮線サンクス前)

営業時間: 9時半~19時半 定休日: 水曜日(祝日の場合は翌日)



魚三支店 TEL&FAX 0463-71-1518

夕方前に売り切れ必至!

“新鮮なネタの天ぷら&フライ”

(木曜日限定) が大好評!

お子さんに安全で美味しいおかずを♪
☆広い駐車場あります。ぜひ来店ください!



礼金・仲介 ¥0

Terrace kitchen ゆら
小田原市東町3-3-10

ワンルーム生活に
“うんざり”してきたら。

女性専用シェアハウス

野村和子フラメンコ教室 ラディアンクラス

初めての方もご安心ください。身体の使い方やフラメンコの基礎からセビジャーナス・ルンバをゆっくり丁寧にレッスンいたします。お気軽に無料体験にご参加ください。(要予約)



※クラス詳細はお問合せ下さい。

電話: 050-3650-5818

E-mail: flamenco-toiwase@flamenco.jp

★一般入門 19時30分~
★一般経験 20時~
★キッズ(小・中・小学生)
第2・第4火曜日(月2回)
18時15分~

NPO法人 たすけあいワーカーズ大空

育児や介護で困っている方、ご相談をお受けします

家事援助や保育などのサービスをしております。
○「虹」入会金: 2000円 / 利用料: 1時間 1600円
1-7-7カマヤさん前 ☎ 0463-72-4054

美容室 ヘアプレーン Hairplane

お気に入りの美容師、行きつけの美容室があって当然!

カットは通いなれた美容室で...それでOK!

傷んでしまった髪の毛の修復は当店にお任せください。

パーマやカラーで傷んでしまった...、貴女のお悩みを解決。

ママさん美容師募集中

ヘアプレーン 検索



Tel 0463-72-6445 二宮町一色 1313-11 (マクドナルド裏)

(株)大磯衛生社 TEL 0463(72)2980

トイレの詰まり等水回り修理から造園、土木工事他

生活に関わる様々な問題

なんでもお気軽にお電話下さい

ASA 朝日新聞二宮専売所

TEL: 0463-71-1157 URL: <http://www.asa-takehara.co.jp/>

FAX: 0463-71-7488 mail: info@asa-takehara.co.jp

編集後記

臨時号はいかがでしたか?いつもより文字が多くて読むのが大変だったと思います。ですがどうしても私たちが何をしたいのかを知っていただきたくて、いつもより突っ込んだことを書かせていただきました。

これを読んで町に失望してしまう人がいるかもしれませんが、それは本意ではありません。町に対して何かを提案したり、みんなの意見を届けたいという私たちのエネルギーは、正直、消えてしまいましたが、町長が何もしてくれない人だなんて全然思っていない。

子育て支援に関係している役場の職員の方いわく『町長は子育て支援に関する指示は積極的にしてきますよ。一時保育やファミリーサ

町の発展に少しでも貢献できればという思いから、様々な活動を行っており、フリースペースを地域の皆様に開放しています。
※このフリーペーパーは、朝日新聞様のご協力により、新聞折込させていた

ポート、小児医療証の対象者を6年生まで引き上げることも23年度新規事業として決定しました。子育てぶれあいトークを経て町長が実施時期を早めようと判断したんです』とのこと。

町長は口が悪すぎるんです、多分(笑)立場があるんだからある程度自分をやらなくちゃならないのに自分を飾らない。それが一方で良い意味でざっくばらん、町民と近い距離間を持つ町長なのかも知れません!そんな町長だからこそ今後に期待し、町と町民とが協力し、助け合いながら素晴らしい町づくりが進んでいくよう、私たちは願っています!

『ママ&キッズに優しい町、二宮を目指す会』一同

Special Thanks! ロゴ...石原千春さん 印刷... (有) ジャパン・アート・オリジン (0465-22-2955) 親切丁寧、激安ですよ!

臨時号 (2011.3) 製作・発行: ママ&キッズに優しい町、二宮を目指す会